事業所名　月とおひさま西中島（児童発達支援）

支援プログラム

作成日　2026 年　4 月　1 日

法人（事業所）理念		子どもたちが安心して楽しく過ごし、自分の力を伸ばしていけるよう、一人ひとりの発達や特性に合わせた支援を行います。人との関わりを大切にし、地域の中で本人らしく生活できる力を育みます				
支援方針		発達機能ソフトを活用した療育や理学療法士による専門的な支援を行い、個々の発達段階や特性に応じた身体・認知・コミュニケーション等の発達を促す。集団活動を通して、他児との関わりやルール、社会性を身につけられるよう支援する。				
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで		送迎実施の有無	あり	
		支　援　内　容				
本人支援	健康・生活	児童一人ひとりの発達段階や特性、体調に応じて、手洗い・排泄・着脱・食事・片付け等の基本的生活習慣の獲得を支援する。絵カードや写真、発達機能ソフト等の視覚支援を活用して生活の手順や見通しを分かりやすく伝え、「自分でできた」という成功体験を積み重ねる。理学療法士等による専門的な支援を取り入れ、姿勢保持、体幹、バランス、歩行、粗大運動等の発達を促す運動遊びを行う。また、集団活動を通して、着席、順番を待つ、活動の切り替え、ルールを守る等の生活に必要な力を育てる。児童の体調や疲労、感覚特性に配慮し、必要に応じて休息や環境調整を行い、安心して活動できるよう支援する。				
	運動・感覚	児童の発達段階や身体・感覚特性に応じて、理学療法士等と連携し、姿勢・バランス・歩行・走る・跳ぶ等の運動発達を支援する。運動遊びや感覚遊びを取り入れ、身体の使い方や力加減、姿勢を調整する力を育てる。発達機能ソフトも活用し、安心して楽しく活動できるよう支援する。				
	認知・行動	児童一人ひとりの発達段階や特性に応じて、発達機能ソフトや遊びを活用し、見る・聞く・考える・覚える等の認知機能を育てる。絵カードや見本、簡単な手順を示して見通しを持ちやすくし、集中する力や気持ちの切り替え、状況に応じて行動する力を身につけられるよう支援する。				
	言語 コミュニケーション	発達段階や特性に応じて、発語や言葉の理解、意思を伝える力を育てる。絵カードや発達機能ソフト、遊びや集団活動を活用し、「伝える・聞く・やりとりする」経験を増やしながら、相手とのコミュニケーションを楽しめるよう支援する。				
	人間関係 社会性	遊びや集団活動を通して他児や職員との関わりを促す。順番を待つ、ルールを守る、相手の気持ちを知る、気持ちを伝える等の経験を重ね、安心して人と関わる力や社会性を育てる。				
家族支援		家庭と情報共有を行い、児童の発達状況や生活面での様子、できるようになったことや課題を共有する。家庭での困りごとや保護者の相談に応じ、家庭でも取り組みやすい方法を提案し、事業所と家庭が連携して児童の成長を支援する。		移行支援	「進級・就園・就学などの環境の変化に安心して対応できるよう、見通しを持てる支援を行う。関係機関と連携し、必要な情報を共有しながらスムーズな移行を支援する。	
地域支援・地域連携		保育園・幼稚園・認定こども園、医療機関、相談支援事業所等と必要に応じて情報共有を行い、児童の発達状況や支援内容について連携する。地域の中で安心して生活や集団活動に参加できるよう、関係機関と協力しながら支援を行う。		職員の質の向上	職員間で児童の発達状況や支援内容を共有し、定期的な研修や事例検討を通して、発達支援に必要な知識・技術の向上を図る。支援方法を見直しながら、児童一人ひとりに適した質の高い支援を提供する。	
主な行事等		外出レクリエーション　親子イベント　保護者会				